

【出エジプト記 5 章】

「私の民を行かせ、荒野で私の為に祭りをさせよ。」(1 節) 神の力を与えられ、語られたことに従順してモーセとアロンはパロのもとに行きます。パロは「主とはいったい何者か。～私は主を知らない。」私達をお造りになられた神を知らないというのは最大の罪です。モーセとアロンは「ヘブルの神が私達にお会い下さったのです。どうか今、主にいけにえを捧げさせてください。でないと、主は疫病か剣で、私達を撃たれるからです。」と言いますが、パロの心は頑なで、何故イスラエル人に仕事をやめさせるのか！とさらに厳しく労務を課すのです。イスラエル人たちはモーセとアロンにあなた達のせいこんな目に遭っていると騒ぎ出す始末です。イスラエル人解放の使命に従順しているにもかかわらず、パロからもイスラエル人からも両方から責められてモーセは立場がなくなり神に訴えます。「主よ。なぜあなたはこの民に害をお与えになるのですか。何のために、わたしを遣わされたのですか。それなのにあなたは、あなたの民を少しも救い出そうとはなさいません。」と。

神に与えられた使命を果たすために、私達は多くの困難を覚えます。神に言われた事を行っているのになぜ？と思うような事を体験させられる時、私達の魂は砕かれへりくだりが与えられます。自分を捨てて十字架を負う事は簡単ではありません。しかし私達が真に主を呼び求めるなら神様は力を与えて下さるのです。

神様は真の礼拝者を求めておられます。その為に“エジプト”にいる人に救いを与え、呼び出されます。(「しかし真の礼拝者たちが霊とまことによって父を礼拝する時が来ています。今がその時です。」ヨハネ 4 : 23) 彼らの叫びを聞いて解放しようと導くのですが、彼らの目は閉じています。伝道が人の力ではいかに難しいかを表わしています。弱さを覚え、自分の力ではなくただ主により頼み主を仰ぎ感謝と賛美を捧げる中で、主のみ声に聞き従って行く時に「あなたとともにいるこの民はみな、主のわざを見るであろう。～」

5 月 20 日からリバイバルが起こったと言われていますが、それ以後初めてのチェコチームでも預言の成就を多く見、「預言」の本がチェコ語に翻訳されたり、ラジオ番組に出たり素晴らしいわざが次々に起こりました。神はしるしと不思議を持って人の心を開かれてゆきます。モーセが体験した聖霊の働きを私達もまた体験してゆきましょう！

TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会
Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven
主任牧師:イエス・キリスト
牧師:ダニエル大重



Siloam



6 月 14 日 No.845

(シロアム:遣わされた者 ヨハネ 9:7)

今年のみ言葉

あなたとともにいるこの民はみな、主のわざを見るであろう。

わたしがあなたとともに行うことは 恐るべきものである。

(出エジプト 34 : 10)

「しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。

そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、

わたしの証人となります。」

(使徒 1 : 8)

主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>